

## 第3回検討会の進め方

### 第3回 事前準備

各研修で使用する演習事例について考え、MLに投稿する

(1) 現分野別演習の事例の中から、担当する研修(基礎/実践/更新)の演習素材になりそうな事例を選ぶ

※資料2 研修実施概要(分野別研修)参照、その他過去に使用した事例でも可

(2) 選んだ事例とその理由、変更・追加すべき要素についてのメモをMLに投稿する

各研修のねらいと目標

【基礎】「必要性」と「やり方」を伝える→個別支援計画作成、プロセス管理、サビ管の全体像

【実践】プロセス管理、チームマネジメント、地域・関係機関との連携、リスクマネジメント

【更新】後進の育成、地域課題に取り組む、他分野を知る

前提条件

- ・サビ管・児発管の役割を学ぶことが目的（事例検討が目的ではない）
- ・受講者は、全障害福祉サービス等のサビ管又は児発管(になる人たち)
- ・演習は複数日程、複数教室で実施する(但し、更新研修は不明)

### 第3回 検討会の進め方

15分

1 事例の選択

- ・作業チーム毎に、よいと思う事例について意見交換
- ・事例を決める

※事例は不要、と判断したチームがあれば、他のチームに参加する

40分

2 事例の素案作成

- ・作業チーム毎に、研修のねらいに応じた変更・追加すべき要素について意見交換

※ホワイトボードに議論を記録する

10分

3 素案の発表

- ・作業チーム毎に事例の素案を発表(ホワイトボード前)
- ・他チームから質問やアイデアをもらう(ホワイトボードに追記)

30分

4 「事例のまとめ」作成

- ・模造紙に事例のまとめを書き込む

10分

5 「事例のまとめ」発表

事例のまとめに含めること

本人状況(年代、性別、障害、家族構成、成育歴等)

利用サービス種別

時点

事例設定の理由